

東青会・謝恩会

東青会(会長・金井利之氏)では、去る三月十七日(火)午後七時より青山にある「DEN AQUAROOM AOYAMA」にて「部会」を今年度より「定例会」と改め、業界にまつわる話題や景況について討議し、情報共有と理解を深めることを主軸に、問題点やクレーム対処の際の発生原因と対策・予防策などを話し合いました。その他、定例会の合間をぬって六月には第四・七支部との共催によるゴルフコンペ、八月には納涼会、九月には大阪包装資材協同組合・青年部との八月ふり第四回となる交流会を大阪で開催しました。十一月にはトレッキング、十二月にはOBを交えた忘年会まで、年次計画に沿って順調に推移することが出来た。



「こんにちは。本日はお忙しい中、東青会謝恩会にご出席頂き誠にありがとうございます。よろしくお願い致します。本日は、ご協力賜り厚く御礼申し上げます。東青会の活動が長きにわたり安定的に運営できまして、皆様のご支援があればこそ、現会員を代表致しまして重ねて御礼申し上げます。」

では、今年度の活動報告からさせて頂きます。さて、本日の「謝恩会」の趣旨について改めてお話しさせて頂きます。東青会は平成三年十月十五日、眞尾初代会長が中心となり、業界・組合の次世代を担う若い世代の知恵と力を結集し、将来のプラン作りや次々と起こる様々な問題を討議する中で、組合の次代を運営していく人材の育成と全支部を横断した若者たちの親睦の場を作る為、五十歳までの経営者ならびにそれらに準ずる者を会員とし設立致しました。以来今日まで研究活動を継続し、年度末の研究発表・二十年・二十周年の記念行事等を通じて、応援会員の方々にも、その成果を報告して参りました。しかしながら時間の流れの中で、年間を通じた研究活動に疑問が芽生えて参りました。また、新規会員の獲得が難しい事に加え、定年制を設けている事から、東青会卒業後の応援会員が年々増加しているのが現状であります。現在では、正会員十八名に対し、応援会員が約二倍になっております。会の運営から考えると大変な難いご支援ではありませんが、アンバランスではないかと考えるようになって参りました。幾度も会議を開催し、改めて自立し

た組織となるべく、東青会の運営基盤を作り直す事を検討して参りました結果、従来通り正会員と本会卒業生によるOB会員を新たに設けて、今後の活動の推進を図りたいと考えています。これまでも、東青会には、御礼申し上げます。これまで、新しき道を歩む事になる東青会にご賛同頂けたら幸いです。

東青会の歴史の中で三代目となると、恐らく二十年ぐらゐ前の事になる。若い頃の私の話で恐縮ですが、四十歳で青年会議所を卒業した頃で、青年会議所は異業種交流の場であり、それに対し、東青会は同世代の同業者交流の場である事から両方を経験するのが良いのではないかと思つて参加致しました。二

本日これまでの感謝の気持ちを込めて、ささやかなではありますが親戚の場を設けさせて頂きました。ありがとうございます。続いて、来賓紹介の後、来賓を代表して三代目会長である村上光氏が挨拶を述べた。『諸先輩方を差し置いて挨拶するのはいかんがなものかと思いつながら、初代会長の到着が遅れ、二代目は既に退会されているので、金井会長よりご指名がございましたので、喜んでお引き受け致しました。本日はお招き頂きましてありがとうございます。なぜこの時期に謝恩会なのかと正直な話唐突に感じたのは間違いありません。しかしながら金井会長の説明を聞いて、確かに環境の変化に適応して変わっていくべきだと私も思っておりますので、本日は喜んで参加させて頂きました。』

しばらくして、東青会設立当初から現在までの懐かしい写真を集めたスライドショーが上映された。笑いあり大歓声ありで、各々が当時の懐かしい話で盛り上がり、会最高潮を迎えた頃、ストラップを渡す。出陣の応援員全員の東青会に寄せられる一言ずつ述べた。

終宴の時間が近づき、川村副会長が次のような謝辞を述べた。『本日は年度末のお忙しい中お集まり頂きまして、誠にありがとうございます。東青会は平成三年に発足して、今年で二十四年になります。ここまで来られたのも、応援会員であります。OBの皆さま、そしてOBの皆さま方のお蔭と申しております。本当にありがとうございます。私自身の東青会活動の中で、最も記憶に残っている事を一つお話しさせて頂きます。それは部長を務めた時の事です。一年間たわたりはほぼ毎月開かれる部会で、新しいテーマを選定し、意見や知恵を出し合い、資料等を作成し、何とか年度末に開かれた発表会迄迎えていくことが出来た時、大きな安堵感と達成感を味わった事を今でも覚えております。』

今後もこれで終わりました。OBの東青会を若いエネルギーが中心となり、これからの東包材を担って行ってくれるものと確信しております。東青会の益々のご発展と、東青会が育った素晴らしい人材をどうぞん本部の方に送り出して頂きたい事をお願い致します。乾杯！」と音頭を取り、宴に移った。

今年度は金井会長を中心に従来の活動を一新して参りました。これも、諸先輩方が積み重ねた伝統を引き継ぎつつ、新しい事も取り入れながら、良く学び、良く遊びの精神で活動して参りたいと思っております。これからもご指導ご鞭撻の程よろしくお願致します。本日はありがとうございます。次いで眞尾初代会長・眞尾茂氏が「皆さんこんにちは。大切な席に遅れまして申し訳ありません。何をいってもおかしき。何をおいてもこの謝恩会には是非とも参加したいと思っております。本日出陣の皆さんの顔を席の皆さんのお顔を覚えて、本当に懐かしさで、立当りの事を思い出して、ありがとうございます。」

引続き東包材理事白井武雄氏が「本日は謝恩会にお招き頂きありがとうございます。今期の東包材執行部は全員が東青会OBです。新年会の挨拶の中でお願いさせていただきます。きまされたが、正に今、この東青会の若いエネルギーが中心となり、これからの東包材を担って行ってくれるものと確信しております。東青会の益々のご発展と、東青会が育った素晴らしい人材をどうぞん本部の方に送り出して頂きたい事をお願い致します。乾杯！」と音頭を取り、宴に移った。

今年度は金井会長を代表して三代目会長である村上光氏が挨拶を述べた。『諸先輩方を差し置いて挨拶するのはいかんがなものかと思いつながら、初代会長の到着が遅れ、二代目は既に退会されているので、金井会長よりご指名がございましたので、喜んでお引き受け致しました。本日はお招き頂きましてありがとうございます。なぜこの時期に謝恩会なのかと正直な話唐突に感じたのは間違いありません。しかしながら金井会長の説明を聞いて、確かに環境の変化に適応して変わっていくべきだと私も思っておりますので、本日は喜んで参加させて頂きました。』

この後、そこから約五分ほど離れたところにある「南青山ハイパー」へと席を移し、二次会でもさらなる懇親を深めて行った。(豊田)

今、この業界は非常に厳しいですが、これまでも変わらないので、これからも変わらぬサポートをお願い致します。東青会には、これからの包装業界のニーズを汲み取って頑張って行く団体であるべきだと思っておりますし、必ずやっております。必ずや皆様のお役に立てる会だと思っております。と中締めのお挨拶を行い、眞尾会長直伝の正調富岡八幡宮一本締にて終了・解散となった。

粘着テープ類・綜合卸

* 取扱品目 *

- 包装用粘着テープ類 布粘着テープ各種、クラフトテープ、PPテープ 他
電気・電子用粘着テープ PETフィルム粘着テープ、カプトン粘着テープ、フィルム両面テープ、ガラスクロス粘着テープ 他 各種粘着テープ
産業用粘着テープ 各種両面テープ、養生用ポリエチレンクロステープ

【代理店】

(株)寺岡製作所・ニチバン(株)・日立マクセル(株)・光洋化学(株)

神栄商事株式会社

本社 〒140-0011 東京都品川区東大井1-21-8 TEL 03-3472-2831(代表)

刻々と変化する時代
流通・物流のシーンにいつも何を提案できるか
考え提案しています。



株式会社 三協商会

本社・営業所 東京都台東区下谷 2-8-12 TEL:03-3875-0335 FAX:03-3875-0337
越谷第一工場 埼玉県越谷市大間野 4-129 TEL:048-988-5355 FAX:048-987-2455
越谷第二工場 埼玉県越谷市七左町 4-75 TEL:048-988-5368 FAX:048-987-8453
URL: http://sankyogrp.com/